



# トキワマンサク [常磐満作]

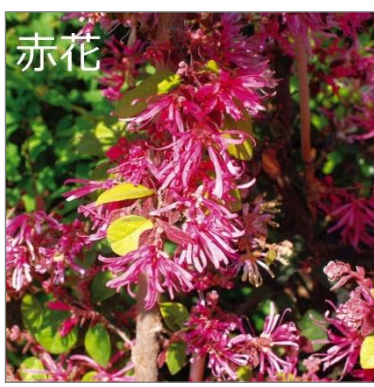
常緑／中高木／木本植物  
／在来種・外来種・園芸品種



**科名** マンサク科 (APGⅢ)

**特記** 生長：やや速い

ベニバナトキワマンサクの花は紅色で葉も赤みを帯びる。紅花で緑葉の品種や紅花と白花を咲き分ける品種もある。開花時は枝が花で覆われるほどになる。生育が旺盛で剪定に耐えることから、生垣に利用される。また、伊勢神宮で発見されたシロバナトキワマンサクもある。



## Memo

「トキワ」とは常緑樹のこと。花は落葉樹のマンサクと同じ形で、常緑樹のためトキワマンサク。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
花 期					■								
果 実											■ (観賞には向かない)		
紅 葉													
施 肥		■ (痩せ地でなければ不要)											
剪 定		■					■						■

好みの環境				
日当り	陽	○	○	陰
土 壤	乾		○	○ 湿
寒 さ	強		○	弱
暑 さ	強	○		弱
潮 風	強		○	弱

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
	○	○	○				

### ポイント

ベニバナトキワマンサクは、新葉の展開時期や開花期の鮮やかさが特に際立つ。生垣だけでなく、アクセントツリーとして異なる品種と併せて植えられる。

### 剪 定

花後に刈り込んで整姿すると葉が密に充実してくる。2年枝の葉腋に花をつけるので、長く伸び出した徒長枝を切り詰めると花をつけるようになる。

### 病虫害

病害ではうどんこ病、虫害ではカイガラムシが発生することがある。